



青 医 第 1020 号
令和 5 年 11 月 2 日

関係医療機関の長 殿

青森県健康福祉部医療業務課長
(公 印 省 略)

「安全な輸血医療を行うための研修会」の開催について

本県の血液事業の推進につきましては、平素から格別の御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、県内医療機関における輸血医療の安全性確保を目的とし、下記のとおり研修会を開催することとしました。

つきましては、貴施設関係職員の参加について御配慮くださいますようお願いいたします。

記

1 日 時

令和 5 年 12 月 16 日 (土) 15:40~17:40

※ 本研修会前に開催する「青森県輸血療法委員会合同会議」の進行状況により、開始が遅れることがありますので予めご了承ください。

2 開催方法

ハイブリッド開催 (オンライン参加及び現地参加)

※ 詳細については参加申込み後、参加者に別途案内いたします。

3 場 所

東奥日報新町ビル 3 階 New's ホール (青森市新町 2-2-11)

4 対 象

県内医療機関において血液製剤の使用、保管及び管理等に携わる医療従事者等

5 内 容

別紙次第のとおり (予定)

6 申込方法

11月22日 (水) までに以下の URL からお申込みください。

<https://forms.office.com/r/19yJPShVys?origin=lprLink>



7 その他

会場に無料の駐車スペースはありませんので、各自駐車場を確保いただくか公共交通機関でお越しください。

担 当 : 青森県 健康福祉部 医療業務課
業務指導グループ 主査 長尾

電 話 : 017-722-1111 (内線 6257)

017-734-9289 (直通)

F A X : 017-734-8089

E-mail : kazunori_nagao@pref.aomori.lg.jp

安全な輸血医療を行うための研修会（案）

日 時 令和5年12月16日（土）
15:40～17:40
場 所 東奥日報新町ビル 3階
開催方法 ハイブリッド開催
主 催 青森県、青森県合同輸血療法委員会
共 催 青森県赤十字血液センター
(予 定) 公益社団法人青森県医師会
公益社団法人青森県看護協会
一般社団法人青森市医師会
一般社団法人青森県薬剤師会
一般社団法人青森県臨床検査技師会
青森県病院薬剤師会
日本輸血・細胞治療学会東北支部

次 第

- 1 開 会 (15:40)
- 2 挨拶 (15:40～15:45)
- 3 講演会
 《第一部》 (15:50～16:30)
 【ワークショップ】輸血のインシデントを考察する
 座長 弘前中央病院 内科診療部長 白戸 研一
 青森県立中央病院 看護部 主任看護師 塗谷 智子
 演者 青森県立中央病院 医療安全管理室 主任看護師 三浦 聡子 先生
 青森県赤十字血液センター 弘前出張所 看護師 小松 久美子 先生
 弘前大学医学部附属病院 輸血部 主任検査技師 金子 なつき 先生
 《第二部》 (16:30～17:20)
 【特別講演】
 座長 青森県赤十字血液センター 所長 葛西 幹雄
 演題 「大量出血症例に対して迅速に投与可能な新規血液製剤（乾燥血漿、冷蔵保存血小板等）にか
 かかる情報提供について」
 演者 日本赤十字社 中央血液研究所 研究開発部参事 平 力造 先生
 総合討論 (17:20～17:35)
- 4 閉会挨拶 (17:35～17:40)
- 5 閉 会 (17:40)

- ・本講演会は、日本医師会生涯教育制度に係る認定講座（1.5単位）、日本医師会生涯教育カリキュラムコード（7）に係る認定講座となっています。（※申請中）
- ・本講演会は日本臨床衛生検査技師会生涯教育制度に関わる専門教科（20点）となっています。（各自の申請は不要です。）（※申請中）
- ・本講演会は、（公財）日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度認定対象研修に係る集合研修（1単位）となっています。研修受講単位は「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」での管理となりますので、希望される方は研修会までに登録を済ませ、当日は印刷したQRコードを持参ください。（※申請中）
- ・本講演会受講者は日本病院薬剤師会『生涯研修認定申請書』に0.75単位と各自ご記入ください。（※申請中）
- ・本講演会は青森県合同輸血療法委員会から参加証明書が発行されます。